

第1回

1級

例題
(1級)

漫画キャラクター検定

試験問題

(制限時間 180分間)

《注意事項》

1. 合図があるまで、問題用紙を開かないで下さい。
2. 試験委員の指示をよく聞いて下さい。
3. 受験票および下記の画材以外のものは、机の上に出さないで下さい。
下描き用 鉛筆(シャープ可)、消しゴム
ペン入れ用 つけペンセット(ペン先・ペン軸・インク)、ミリペン、フェルトペン等
べた塗り用 筆ペン、面相筆、墨汁、油性マジック等
ホワイト ミスノン、ホワイトインク、修整ペン
トーン スクリーントーン(指定のもの)、カッター、デザインカッター
4. 解答は決められた用紙の枠の中に描画して、正しく使用してください。
5. 描画は下書きからペン入れ、べた塗り、スクリーントーン、完成までの工程とします。
6. 公開会場受験の方は試験中に受験票を回収いたしますので通路側の机の上の部分に置いてください。
7. 解答用紙は試験終了後に回収いたします。折り曲げたり汚したりしないでください。

1 級 - キャラクター検定課題

主人公（逃亡者）はある事件を目撃することで犯人の顔と重要な情報を知ることになりました。事件は闇に葬り去られて発覚していません。その事件を目撃した際に主人公は事件の犯人らしき男に顔を見られ、唯一この事件を知る主人公は、正体不明のグループに追われることになりました。この追っ手が後方に迫ってきています。主人公も迫ってくる「追っ手の気配」を感じながら逃走しています。主人公は「コートを羽織り」、「顔を見られないように」しながら「緊張して」走っています。

「追われている逃亡者」を以下の1～13の指示に従って描きなさい。

指示1 コートの襟を立てて羽織っており、この襟(えり)で顔を隠しています。

指示2 ひざの下まである長いコートを翻して走っています。

指示3 逃亡者は帽子をかぶっています。

指示4 逃亡者の緊張している様子を表現しなさい。

指示5 顔にやや暗い影をつけ、逃亡者の様相を表現しなさい。

指示6 簡単な効果線を入れて疾走感を出しなさい。

指示7 全身の動きで走っている様子を表現しなさい。

指示8 簡単な背景を付けて走っている動きを表現しなさい。

指示9 まだ距離はありますが、追手が後方から迫って来ています。

指示10 脇役の追手の設定は自由とします。

指示11 逃亡者、追手とも年齢は自由とします。

指示12 場所は自由とします。

指示13 逃亡者、追手とも性別は自由とします。

小道具参考例（下記のもの是一例です。下記のものでなくても結構です）

コートの一例



帽子の一例

